学校番号	3009

令和８年度　工業科（グラフィックデザイン系）

教科	工業科 (ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ系)	科目	グラフィックデザイン実習	単位数	６単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グラフィックデザイン実習は、単に与えられた問題や課題を手順に沿って学ぶだけのものではありません。それらで得た技術や知識を活かし、自らが問題や課題を見つけだし、自分なりに答えを求め考えようとする意欲や姿勢を身に付けることに主眼を置いています。また、グラフィックデザインについて総合的に理解し、グラフィックデザインを通して学び得る力で産業界を支える人材育成が目標です。それぞれのパートでグラフィックデザインの難しさや素晴らしさを学んでください。

2　学習の到達目標

グラフィックデザインに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会においてグラフィックデザインに求められている意義や役割を理解するとともに、表現方法及び知的財産権等に配慮しつつ、さまざまな角度から物事を捉える姿勢を身に付け、主体的に新しい価値観の創造と提案をおこない、社会の発展や改善を図ることのできる能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	グラフィックデザインに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。 基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	グラフィックデザインに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	グラフィックデザインに関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

ローテーション	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
パート1	DTP2	・組版のルール ・ページレイアウト ・文字の種類 ・組み方 ・校正	a: 禁則処理や組版に関わる用語を理解し、編集手順や作業効率を高める計画を立てることができる。 b: 編集デザインにおけるコンピュータの役割について理解し、文字、図形、画像などの原稿をデジタル化する能力が身に付いている。 c: 組版の仕組みや、編集レイアウトに関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察
パート2	撮影技術2	・デジタルカメラの使用方法 ・一眼レフカメラの基本設定、基本操作 ・光のコントロールや画角の基礎知識 ・静止画像の基本撮影技法、基本編集技法 ・動画の基本撮影技法、基本編集技法	a: ライティングの基本、静止画像撮影、動画撮影の技法を身に付け、効果的な表現や編集を工夫している。 b: 基本操作を習得することによって、一眼レフカメラの基本設定や露出など撮影手順や作業効率を高める計画を立てることができる。 c: 一眼レフカメラの構造、シャッターと絞りの構造、測光の仕組み適正露出などの基本知識を理解している。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察
パート3	映像	・画像サイズ、アスペクト比、フレームレート、等のデジタル映像に関する基本事項 ・シナリオに基づいた絵コンテの作成と撮影計画 ・カメラの基本操作・撮影技法 ・映像データの取込みと編集 ・出力形式と映像配信 ・合評	a: 映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 b: 映像メディアの特性を踏まえ、目的を基に主題を生成し、視点や動きなど視覚的要素を工夫して表現の構想を練っている。 c: 目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組んでいる。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察

パート4	レーザー加工	・レーザー加工機の操作方法 ・加工用データの作り方 ・マグネットのデザイン ・時計文字盤のデザイン	a: 作品のクオリティを高める、加工用データの再編集、レーザー照射の再調整を行うことができる。レーザー加工機の特性、レーザー照射の制御方法、加工用データ制作方法を理解している。 b: レーザー加工機の特性を活かしたオリジナルマグネット、時計のデザイン（制作・加工）を行うことができる。 c: レーザー加工機の特性や加工、表現・デザインに関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察
パート5	デジタルデザイン2	・ ホームページ制作におけるHTML の習得 ・ ホームページデザイン及び制作	a: ホームページデザインに向けて、既存のホームページの構造について調べている。 b: 自らの作品について深く理解し、プレゼンテーションを通じて表現できている。 c: ホームページデザインに関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察
パート6	ブランディングデザイン	・ マーケティング調査 ・ コンセプトメイキング ・ 商品計画 ・ 店舗設計 ・ ロゴマークデザイン ・ 包装紙デザイン ・ 紙袋制作 ・ コンセプトボード作成 ・ プレゼンテーション	a: デザインのプロセスのそれぞれのステップにおいて、情報収集、コンセプト、色彩構成、画面構成、レイアウト平面デザイン等における表現技法を習得している。 b: 自らの提案内容ついて、わかりやすくまとめ、プレゼンテーションを通じて表現できている。 c: ユーザーの気付いていない商品の真の価値を見出し、アイデアを提案するというデザイン活動を行うことで、社会をよりよいものにしていこうとする態度がある。	ワークシート 作品	レポート 発表	学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度